

JABEE 教育システム検討委員会（平成 18 年度 1 回、教育成果点検評価委員会と合同）

1. 日時

平成 18 年 4 月 11 日 17:00～18:00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者

辻委員長、片田、清水、松本、金井の各委員、若井学務委員（教育システム検討委員会）

4. 欠席者

信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

1-1 審議項目

7. 審議事項

- 1) 外部委員に信岡卓（東電設計）氏を、今年から依頼する。
- 2) 新 1 年生と新 2 年生に対し、4 月 6 日にガイダンスを実施したことを、確認した。
- 3) 来年度から社会環境デザイン工学科と学科名が変更になることが、JABEE の認定にどのような変更を伴うかを、調査する。そして、必要な事項がある場合は、JABEE に申請する。
- 4) [技術者原論] が今年度から、化学系は選択必修科目になったが、建設工学科は必修のままであることを、確認した。

以上

JABEE 教育システム検討委員会（平成 18 年度 2 回）

1. 日時

平成 18 年 5 月 10 日 17:00～18:00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者

辻委員長、片田、清水、松本、金井の各委員、若井学務委員

4. 欠席者

信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

なし

7. 審議事項

- 1) 部局化の申請において、学科名が社会環境デザイン工学科に変更になっても、教育目標と講義科目などは、従来と変更しないことを確認した。
- 2) 来年度から社会環境デザイン工学科と学科名が変更になることが、JABEE の認定にどのような変更を伴うかを、辻委員長が電話で問い合わせをした結果が報告された。教育目標と講義科目や時間がほとんど変更になっていない学科名の変更は、従来通りの土木分野で受審が可能であるが、詳細は秋以降の正式な方針を待たなければならないとのことであった。
- 3) 学科名の変更に伴う高校生などへの案内については、広報室を中心にして学科としても積極的に行なうことを、建設工学科教員全員に依頼する。

以上

JABEE 教育システム検討委員会（平成 18 年度 3 回）

1. 日時

平成 18 年 8 月 25 日 17:00～18:00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者

辻委員長、片田、清水、松本、金井、半井の各委員、若井学務委員

4. 欠席者

信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

3-1 各入学年度別授業科目読替対応表

3-2 現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代G P）（英語教育）

7. 審議事項

- 1) 8 月 16 日付で赴任された半井健一郎講師が、当教育システム検討委員会に加わった。
- 2) 資料 3-1 の鶴飼教務委員から提出された各入学年度別授業科目読替対応表を確認した。
- 3) 資料 3-2 の若井学務委員から提出された、杉山助教授転出に伴う主担当を若井助教授が担当することを、依頼した。
- 4) 来年度大田に開設する生産システム工学科における当学科担当の「工業力学演習」は、辻教授に依頼する。
- 5) 学部改組に伴ない、工業と理科の二種教員免許の申請を行なったことが、報告された。
- 6) 教育成果点検評価委員会の報告を受け、教育改革勉強会を執り行うことが決定した。

以上

JABEE 教育システム検討委員会（平成 18 年度 4 回）

1. 日時

平成 19 年 1 月 12 日 16:00～17:00

2. 場所

7 号館 建設工学科非常勤講師室

3. 出席者

辻委員長、松本、半井の各委員、若井学務委員

4. 欠席者

片田、清水、金井の各委員、信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

- 4-1 建設工学科 教育改善組織・年間定例スケジュール表
- 4-2 前回議事録
- 4-3 一級建築士試験の受験資格に係る教育課程認定について
- 4-4 有志による教育改革勉強会議事録
- 4-5 現代 GP 課外トレーニング講座教材作成 WG 議事録
- 4-6 学生実験改善プロジェクト打合せ会議事録

7. 審議事項

- 1) 自己診断シートにつき、2 年生と 3 年生は、担任の教員宛に提出されたことが確認された。4 年生に対しては、2 月末の締切りで、教育成果点検評価委員会宛に提出するように通知することを決めた。担当を、松本委員にお願いする。
- 2) 一級建築士試験の受験資格に係る教育課程認定について、申請資料の種類を確認し、早急に作成することを確認した。教員宛に、履歴書の作成を依頼することになった。
- 3) 有志による教育改革勉強会の結果が報告され、了承した。
- 4) 現代 GP 課外トレーニング講座の新しい教材作成の状況が報告され、了承した。
- 5) 学生実験方法の新しい改善の試みが報告され、了承した。
- 6) 評価委員の伊藤先生が担当された公開授業の取組みは、当委員会での教育技術向上検討会の活動の中にも組み入れられる。

以上